

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより



GOODS

★個性的な商品を豊富に
品ぞろえ

センタープラザ西館2F
にある淡州堂には、多種多様の陶器が勢揃い。立坑焼清水焼、有田焼、美濃焼や陶芸作家の作品などの新しい商品が次々に店頭には並べられています。「ありふれたものでなく、個性的な商品をそろえ、お客様のニーズにこたえられるようにしたい」とおっしゃる店長の藤原さん。自分だけのお気に入りをもつけるのもよし、贈り物にもきつと喜ばれるはず。



▲店内に所狭しと並べられた商品はまさに芸術作品。

GALLERY

★米寿記念に

牛田憲三文書展

10/15(木)〜20(月)まで

美術舗・播新の2F、「ギヤラリー・はりしん」にて牛田憲三さん(86)の初個展が開かれました。友人に誘われ絵筆を握ったのが60才のとき。以前婦人洋装店を経営し、デザイン画を描いていたのもあり、めきめき上達。会場には約25年に渡って描かれたものから力作約30点が展示され、花鳥風月をあしらった、やさしい南画を見に多くの人が詰め掛けていました。



▲牛田憲三さん(右)と息子の正憲さん

OPEN

前回に引き続いて、ハーバーランドに新しくオープンした3店をご紹介します。

★森真珠 オーガスタブラザ店(3F)

港街神戸から波(ウェーブ)をイメージした明るい店内には、ネックレス、リングをはじめ、たくさんの方のパールアクセサリーが並んでいます。森真珠のオリジナルデザインオーガスタブランドのダンユキトリマル、ロイヤルコレクション、ラルムゴールドやスイス天然サファイアを使用した「センチユリー」の時計など種類も豊富。安いものは一万円前後から冠婚葬祭用のパールの2/3点セットも半額と、とてもリーズナブルな



▲気軽に立ちよれるカジュアルな店。

価格でお求めになれます。

☎078-360-6050

★ベニヤ ウイング ハー

バーランド店

森真珠と同じく、オーガスタプラザの3Fにお目見えした「ベニヤウイング」。20代から30代のスポーティ



▲インテリアも美しいウッディ調の店内。

エレガンスを基調に品揃えしています。色はバステル調で、ジャケット、ワンピース、ブラウス、スカートパンツなどの単品を異素材でセットアップ。普段着だけでなく、ちょっとしたお出かけにも行けるおしゃれな服を集めています。スカーフやアクセサリー、バッグ、靴もあるので、トータルのファッションコーディネートが可能。そのほかには、銀製品や陶器の小物まで、さまざまに楽しめるファッションを提案してくれるお店です。

☎078-360-6037

★ボーカルスタジオハーバーランド店

神戸ベルグルーブからカラオケフィットネス「ボーカルスタジオ」5号店がモザイクの3Fにオープン。

南国をイメージした店内で、16室の個室はそれぞれ違ったディスプレイがなされ、楽しい気分を盛り上げてくれます。女性2/3人で安心して入れるお店。
☎078-360-0781

PEOPLE <106>



●気さくに楽しくイタリア料理を
長谷川隆俊さん<オリエンタルホテルB1
タベルナ デル ルポ店長>
北野町にあるベルゲンで7年間経験を
積み、その姉妹店タベルナ デル ルポに
移り5年目の長谷川さん。「堅苦しくな
いサービスで、イタリア本土の陽気さそ
のままに、気軽に楽しく食べてもらいた
い」との言葉どおりにお店は毎日大盛況。
年中無休のホテルで忙しいながらも、し
っかりした味づくりには余念がありませ
ん。

NEWS

★ゴッフルアルデア北野に
アイバン・パロン氏来る

去る10/14、19に、ゴッフルア
ルデア北野にて「アイバン・パロン
来日記念展」が開催されました。
パロン氏はヘアメイクアップアー
チストとして活躍中、44歳の時に
事故で失明寸前に。それ以来、僅
かな視力をもとに独学で絵を書き
続けています。視野が狭くなった
分、美しさを鋭く感じるようにな
ったというパロン氏。絵は以前の

▲アイバン・パロン氏



▲「親友」

仕事を反映するように
女性モチーフ。その
表情と微妙だけれども
厚みと温かさのある色
使いが印象的です。
'92年フィラデルフィ
ア美術館展で最優秀賞
受賞画家。
大阪では11/15(日)に
開催。詳しくはゴッフルア
ルデア北野4Fギャラリー
078-333-5555まで。

TOPICS

●神戸の靴屋「ベルル」

9月26日(土)、三宮本通り
にオープンしたベルル。「靴
のわがままにお応えできま
す」が謳い文句。というのは
イージーオーダーシステム
で、素材・色、形を自由に組
み合わせることができると
いうので、良質の靴がうれ
しいブライズで求められま
す。デザイン、サイズ(21
26cm)とも豊富。あなただけ
のオリジナルシューズを作
てみませんか?おしよれな
インポートシューズもしてい
ます。078-332-11662



●オリエンタルホテルからの
お知らせ

★藤田まこと 麻丘めぐみ
ジョイントディナーショー



藤田まこと



麻丘めぐみ

日時/11月19日(木)

1部17時半

2部20時

料金/¥2,500

(ディナー、ドリ

nk、税、サ共)

★川合俊一 トークショー

日時/11月20日(金)

1部12時

2部17時

料金/¥1,200

(料理、飲物、税、

サ共)

2F▼紫陽花の間



川合俊一

クリスマスディナーショー
は12月20日布施行さんです。
(¥30,000)

ご予約お問い合わせは、宴

会予約係まで

078-331-8111代

●田崎真珠クラシック オブ
クラシック

指揮/ロリン・マゼール



演奏/バイエルン放送交響

楽団

日時/平成5年3月30日

(水)19時開演

会場/神戸国際会館 大ホ

ール

料金/全席¥2,000

A席¥1,600

B席¥1,200

C席¥800

演奏曲目/R・ワグナー

「ローエングリン」

第一幕の前奏曲

シベリウス

交響曲第5番

ブラームス

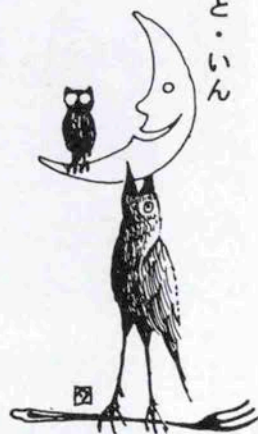
交響曲第2番

●お問い合わせ

神戸国際会館

078-251-8171

びっ・いん



★Still 開店3周年

東門街入口近くのスナック・ステイルが3周年を迎え、10月5〜9日の記念サービスで連日大賑い。まんが家高橋孟先生が来店者全員の似顔絵を描いて、「ワイイてる！」とお客さんも大喜び。抽選でボトルが無料キープ出来るとあって、当選するまで通った人も…。

若く、活きのいい加藤ママ（奥左）大忙しの高橋先生先



加藤ママ（奥左）大忙しの高橋先生先

マのファンも多く、フィリピン人のロニー君の日本語も板に付いて来て、ママの関東弁と絶妙の会話がまた楽しい。加藤ママは、神戸まつりでも神戸っ子チームでサンバを踊ったり、2ヶ月に一度はボーリング大会

などを催して、元氣ハツラツのお店。

■中央区中山手通1-4-13 東門会館6F ☎078-332-5759 無休

★老舗の料亭鈴江2号店

本格的な懷石料理を手頃な値段で食べたい。そんな思いを満たしてくれるのが、神戸ハーバーランド内阪急百貨店6階の料亭鈴江。旬の素材を用い、季節を織り込んだその料理は、目と舌においしい。

お昼のお勧めは、雑段弁当の御所御膳が3千円。また午後4時からの夜の部では、本格的懷石膳が3千円から楽しめる。



落ち着いた店構えの鈴江

また姉妹店の季節すし処花鈴（かりん）では、料亭

の出す変わり寿しが季節の青物とともに食せる。11月は「山の幸きのこのにぎり」を。時期によって内容のかわるにぎりは2千円から。

■中央区東川崎町1丁目7-2 阪急百貨店6階11時〜19時 木曜定休 ☎078-360-7624（鈴江） ☎078-360-7631（花鈴）

★カリ元年の主張

一、「伝承文化」和牛や地鶏の骨からとったブイヨンで伝承ソースの旨みとコクをだし、

一、「自然尊重」素材にこだわり合成保存料や着色料は一切使用せず、

一、「医食同源」仕上げに38種類のスパイスはつまみ、漢方薬と同じもの。



カレー屋らしくないカレー屋

こうして出来上がったカリの味は家庭では出せません。だからお店でまたはお持ち帰りで、一度御賞味を。

3時までのお昼は、ビーフカレーセットや海老と野菜カレーセットが900円、お持ち帰りは1パック2人前

ご家庭にお届けします！

ナチュラルミネラルウォーター

“丹波の水”（天然アルカリ鉱泉水）

- 丹波の水 (1ケース・1ℓ-15本) 3000円
- Cha-Cha「コーヒー、お茶専用」 (1ケース・1ℓ-15本) 4500円
- 丹波の水 タンク20ℓ入 1800円

<消費税込み>

●サンプル等ご希望がございましたら、ご一報下さいませ

■お申し込み先・お問い合わせ先 (有) ゼネラル・フル・サービス

〒650 中央区花隈町3-12 アール・エッチ・アイビル内
TEL 078-371-6808 FAX 078-371-4368



1千円から。11月から鴨肉とネギのカリも登場。

■中央区明石町40番地旧居留地38番館 電話078-333-4032
10時~19時 毎週水曜日定休

★ル・シャボオテで秋の宴
実際に飲んで味わい楽しむ、それがワインだ。

香豊かで爽なボジョレー・ヌーボーに合わせた料理が、解禁日(11月19日)から楽しめる。題して「ボジョレー・ヌーボーとリヨンの晩秋」。チーズ入りシチューから始まりエスカルゴ、玉ねぎのタルト、7種の野菜のポタージュ、そしてメインは川かますのクネル、リヨン風ビーフのミロトン、仔羊のバージル風味、

★KOBÉ

デビュースポット

デユオこうべ浜の手の

あんぱんや

麵麦羅座



長靴をはいた猫と店主

牛ロース・ステーキの中からひとつ、自慢のデザートにコーヒークリーム、これにオーグジュ社の新酒125mlがついて5千円(税別)。
優雅な時を過ごされることをお勧めする。

■中央区中山手通2-13-8 エール山手2階 電話22-5324 11時半~16時 17時半~22時半 水曜定休
★北野町のダンディズム
北野異人館通りの異人館倶楽部1を50m程下った東

場所是一目瞭然、人だかりの行列ができていればそこがあんぱんや。つぶあん、こしあんといった定番はもちろん、かぼちゃやよもぎあん、牛乳パン、ピロシキ類も勢揃い。美味しいものを少しずつ食べたいオンナゴコロをついて、小さめにできているのが心憎い。かわいいうパッケージングで手土産にも最適です。
お隣の麵麦羅座はゆったりスペースのテイー

角にあるパレード北野の地下にあるBANBOOは静かな落ち着いた大人の雰囲気。BAR。孟宗竹と天井の白い帆布のライティングが優しいインテリアは高橋真治さん。クラビノーバとベースの楽器ヴァンホーテンさんのモノクロの絵、流れるモダンジャズがマスターの趣味の良さを感じさせる。埜村裕一さんはヒゲをたくわえ、トニーと呼ばれていたこともあるそう



埜村 裕一氏さん

ルーム。ソファアシートに座り、伊万里焼のカップで楽しむ珈琲はまた格別。中村店長のお勧めは、黒細金彩の角皿に盛りつけられた和風デザートの「一休さん」「かがや姫」。プリン、クレール包みにアイスと果物を添えて750円。その他のメニューも豪華な器がご自慢です。

■中央区東川崎町1丁目2-3 電話078-350-4607 10時~21時(あんぱんやは売切次第終了) 第3水曜休

な。酒づくり肴づくりと腕・器の好みもバツグン。ミックスドリンク900円。ワイン有。ビール700円。スコッチ850円。

■中央区山本通2の3の12パレード北野B1F 19時~1時日曜休 電話078-261-8999

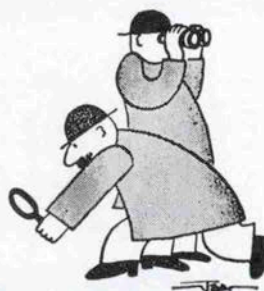
★この秋大人の時間が始まりです

この夏オープンした広東料理のTEI・TE六甲マリンパーク店が、シーサイドのナイトタイムをゆっくり過ごして頂くとうと、バースペースを誕生させた。(PM8~12)夜8時になると店内のBGMがJAZZに変わり、各テーブルにはキャンドルが灯る。やがて照明もトーンを落とし、

店内は夜のベールに包まれていく。多彩なカクテルをはじめ、スコッチ、パードなど、従来のバーに引けをとらないメニューを揃えている。また、アルコール抜きで同じおいしさが楽しめるパーズンカクテルが揃っており、お酒が弱い人や、車の人でも安心だ。夜のシーサイドで大人の時間をすごしてみては。

■東灘区向洋町9-15 電話8577-0077 11:30~24:00 無休

ポケット ジャーナル



平成四年度「兵庫県文化賞」受賞者 発表される!!

兵庫県は長年の文化事業の功勞者に対し、その業績を称え、共に努力を認めて「平成四年度兵庫県文化賞」を贈呈することを、11月3日に発表。受賞された各分野の受賞者の方々は左記の8氏である。

社会教育
文化振興
運動推進協議会長
高村 勲(団体役員)



上右より左へ 印部、高村、小林の各氏
下右より左へ 佐伯、本庄、宮重、和田の各氏

文化財保護
小林平一(瓦製造業)

いけばな
佐伯一甫(華道家)

写真
本庄光郎(写真家)

書道
宮重小蘭(書家)

文芸(俳句)
和田悟郎(神戸女子薬大講師・俳人)

▼北野チャリティー「国際イモ煮まつり」開催
晩秋の頃は北アメリカでは感謝祭、国内では豊年の祭など収穫と勤勞を尊ぶ祭展が国の内外を問わずに催される。

ここ神戸でも勿論その趣旨に加えて国際親善とチャリティーを兼ねた神戸らしい「国際イモ煮まつり」が開催される。

イモ煮は東北地方ではよく行われる土着性の強い性質の催事ではあるのだがさすが国際都市神戸らしく国籍宗教を問わないで参加出来るのは嬉しいかぎりだ。

日時
11月23日(月・祝) 12時よりハ小雨時決行
場所
北野天神社境内「港の見える丘」(八風見鶏の館西隣)
参加方法
イモ煮一杯150円とし、約600人分用意します。他に募金箱を数カ所設置し皆さんの御支援を募っています。
問い合わせ・主催
国際イモ煮まつり実行委員会 〒650 神戸市中央区北野町3-12・北野天神社社務所内 ☎078-2551568

▼第5回六甲山牧場・グルメフェスタ開催
神戸市立六甲山牧場では牧場で製造販売する「神戸チーズ」やレストランの「チーズフォンデュ」等のチーズ料理が人気を博している。
そこでグルメを通して牧場の魅力を満喫し、楽しんでもらおうと、チーズや牧草(ほしくさ)を利用した「六甲山牧場・グルメフェスタ」を開催する。
イベント内容は、大人から子供まで楽しめるものとなっており、「牧草乾草運び競争」、「チーズグルメラリ

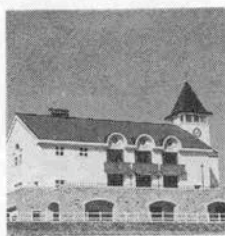
★誕生日ありがとう運動
二十五周年記念誌大反響
誕生日ありがとう運動の二十五周年記念誌の「誕生日を福祉の日」は、七月末に発行しました。
「福祉の心」のネットワーキング二十五年の歩みは、みなさまの心に訴えるものがあるようです。多くの方々から、読後感想をいただいています。その一部をご紹介します。
○ボランティア運動についてのフィロソフィを持ちつつ、一筋の道を歩み続けてこられた意思と努力と多くの人の協力に、心から敬意を表します。(神奈川県横須賀市社会福祉団体 会長)
○二十五周年記念誌は、読み進むにつれ体中に熱いものが流れるように、自分自身を勇気づけてくれました。
これからは、二十五周年記念誌を持って、これまで支えくださった方々を訪ねたいと考えています。(今治市 本運動友の会代表 主幹)
○記念誌を読ませていただき、みなさまの行動力に大いに刺激を受けます。わたしも、ささやかながら一年前よりお寺に文庫を開き頑張っています。(島根県浜田市 本運動地域社会ボランティア)
○編集にたずさわられたみなさんのご苦労が凝縮された内容のある本です。わたしも、とても嬉しい気持ちで手にいたしました。(豊岡市 本運動友の会代表 主幹)
誕生日ありがとう運動本部
651神戸市中央区御幸通ハ一一六
神戸国際会館内 郵便局の隣
TEL・FAX ☎七八二二三一一二一四



「チーズフォンデュをあなたに」が用意され皆さんのご来場を待っている。

■お問い合わせ

〒657-0011 神戸市灘区六甲山町中一里山1 神戸市立六甲山牧場會
(078) 891-0280



神戸チーズ館

▼ひとりものの独身男女のために出愛のチャンス！

お見合いするにはちよつと抵抗がある、かといつて

ときめく出会いはないし：というあなたに耳寄りなお知らせ。来たる12月5日

(土)、結婚相談所神戸ユニオンが主催する「出愛クリスマスパーティ」がそ

れ。一流ホテルでの豪華な食事とプレゼント、楽しい

ゲームの数々は、シャイなあなたにもきつと幸運をも

たらすはず。是非お友達とご参加を！

日時 12月5日(土) 17時~20時
場所 神戸ポートピアホテル本館2
F コスモポリタニウム
対象 20代~30代の未婚男女60名
■お問い合わせ
神戸ユニオン 078-222-0373

▼第9回神戸クイーンズオ
ープリントナメント開催
去る10月19、20日、灘区

グランデ六甲ボウリングセ
ンターにて催されたこの大
会も、今年で9回目。優勝

賞金が130万円というビッグ
イベントだけに、参加者も

90名を越え、決勝の行われ
た20日には多くの観客がつ

めかけて会場は熱気ムンム
ン。ストライクが出るたび

に拍手が沸き起こり、おし
い一投には「あーっ」の

声。各選手も高い技量を存
分に発揮できたようだ。

優勝決定戦は金田恵子ブ
ロと井筒由紀プロの対決。

3Gのダブルイルミネーシ
ョンボーナスポイント方式

にて順位を決定、金田プロ
が優勝を勝ちとった。ちな

みに3Gつつのトータルス
コアは金田プロ637、井筒ブ

ロ610であった。



優勝した金田プロ

▼1993日経レディース
ダイアリー「Cassia
(カシア)」をプレゼントノ

ラテン語で「よい香り」
という意味のレディースダ

イアリー「Cassia」。
毎回500人以上によるアン

ケート調査をもとに機能
性、デザイン、情報を刷

新。20代を中心とした京阪
神在住の働く女性をターゲ

ットに編集されてある。
カバーカラーはページ

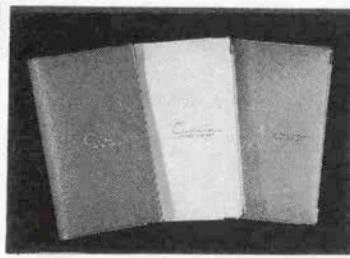
ユ、茶、煉瓦色の三種類。
月間および週間スケジュ

ル、アドレス、パイオリズ
ムチェックなどのほか、別

冊の情報ブックには百貨
店、ホテル、映画館などの

番号案内リストとcと様
々な情報を満載し、魅力溢

れる構成だ。



製作 日本経済新聞社

■サイズ 縦14・5cm×横
8・5cm×厚さ1cm、112ペ

ージ建て

△プレゼントのお知らせ▽

本誌では20名の働く女性
にこのレディースダイアリ

ーをプレゼントします。住
所、氏名、ご職業をハガキ

に明記して本誌ポケットジ
ャーナル「カシア」係迄御

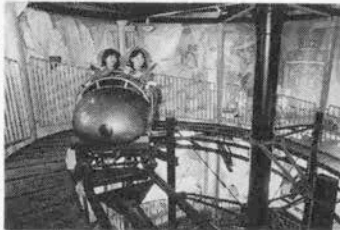
応募下さい。
▼AOIダイナヴォックス

今夏オープンしたアミュー
ズメントパーク「AOI

Aダイナヴォックス」は、
映像・音響・照明・演出に

先端テクノロジーを駆使し
た、一年中楽しめる体感屋

内型遊園地。



キッチンパニック

シミュレーションマシン

に乗って海底探検する「テ
ラリス」。おもちゃのロケ

ットに乗り込み、不思議な
アニメの世界を体験できる

「キッチンパニック」。ゲ
スト自ら進路選択、魔宮を

脱出するホラーアドベンチ
ャー「ダイモンの秘境」。

回転・昇降するマシンに乗
り実際に撃ち合うシューテ
イングゲーム「ガ・ズン」
etc のアトラクションを
中心としたエンターテイメ
ントが用意され、皆さんの
ご来園を待っています。

△プレゼントのお知らせ▽
20名の方に「テラビス」、
「キッチンパニック」、「ダ
イモンの秘境」、「ガ・ズ
ン」の4アトラクションの
うちから、お好みの施設を
二回利用できる利用券をプ
レゼントします。ハガキに
住所、氏名、年齢、職業を
記入のうえ〒530 大阪府
北区堂島二丁目一六フジ
タ東洋紡ビル8階「AOI

Aプレゼント事務局神戸つ
子」係まで締切りは11月30
日(当日消印有効)

▼新宝塚大劇場竣工披露
来年1月1日よりこけら
落とし公演が行なわれる新
宝塚大劇場が完成し、10月
12日披露された。小林公平

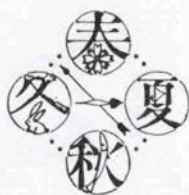


南欧風の新大劇場

阪急電鉄社長初め、演出家
の植田紳爾氏や出演の春日
野八千代さんらが出席。新
大劇場は座席数2527と
現在より35席減るが、ゆつ
たりとしたシートと全体が
スロープになり、どの席か
らも心ゆくまで観劇ができ
るのが特徴。舞台装置はす
べて機械操作で、転換のス
ピードアップと、ライトや
ステレオスピーカーでの効
果も披露された。同時にこ
けら落とし公演で、高田賢
三氏デザインの衣裳も披露
され、主演の紫苑ゆう等は
感激の面もみられた。

本誌ボケットジャーナル
では、読者の皆さんからの
情報をお待ちしております

花時計



花咲ける神戸グルメ

今年の秋も神戸の街で
神戸グルメ・フェアが開
かれていた。十月一日か
ら十一月三十日まで、そ
れこそ、神戸の街の隅々
で催しが行われている。
代表的な催しは、「神戸
グルメ・プロムナード」

で神戸の有名レストラン
料亭十六店に著名なグス
トを迎えての食談会が行
われている。今年には作家
の村松友規さん、荻野ア
ンナさん、山村美紗さん、
新井満さんなどがゲスト
に、音楽関係では朝比奈
千足(指揮者)さん、佐
藤陽子(バイオリニスト)
さん、風かおる(シヤン
ソン歌手)さん、元宝塚
の椿名由梨さん、峰さを
理さん、瀬戸内美八さん、
大村崑(俳優)さん、山内
美郷(エッセイスト)さ
ん、三浦雄一郎(スキー

ヤー)さん、奥村彪生(料
理研究人)さんや山本益
博(料理評論家)さんな
どが顔を見せ華やかに
「食談会」が開かれる。
年々ファンが定着し今回
は参加者が定員を上回る
盛況ぶり、価額がキツ
チリ決まっています。しか
も充実した特別料理が楽
しめるとあって人気は上
々である。その上世界各
国の料理店が参加してい
ることもあって、流石に
神戸らしいセンスのいい
催しだと好評。

△Y・Y▽

●KOBE POST

★「月刊オール関西(姉妹誌)」が
8周年記念の「京都・大阪・神戸」
コミュニケーション・イベントを
12月2日(水)午後6時より、大阪
ロイヤルホテル「光琳の間」で開
催いたします。ゲストシニガーは
佐川満男と中村泰士を迎え、楽し
い企画を盛りこんだプログラム。
会費1万5千円お申込06(363)12
55

★白羽剣監督の「シーズ・レイ
ン」が完成し、来春4月東映系上
映をめざして関西地区で2万枚
(1枚1700円・前売1300
円)のチケット販売を奨励する会
が誕生。会長は前宮崎県市長が
就任し、初の上映会が、アサヒシネ
マで催され約150名が集いました。
神戸らしいセンシブルな清々しい
青春映画に拍手が贈られ、アーバ
ンリゾートフェアにももった評判。
チケットは11月末に出来るの
で、今、発行人50人に各々10名づ
つこの紹介をお願いしています。
お申込「白羽剣に監督を助ます
会」月刊神戸子編集部内〒650神
戸市中央区東町113/1大神ビル9
F ☎078(33)2246 FAX(33)2
795

★ACC(生活芸術院ジュリア)
〒659芦屋市上宮川町1/7 ☎07
97(32)07000が第2回ACC
C女性セミナーを開催。11/15
(水)2:00PM歴史から見る女性
の未来/山口光朝(11/12(木)2
:00PM知的好奇心のすすめ/三
辺光夫(11/19(水)2:00PM私
と女性たち/大島渚(11/26(土)
2:00PM番組づくりで学んだこと/
村田弘道/受講料1回1,500
円4回5,000円

★11月14日(土)正后より神戸ボー
トピアホテルで、KKモドリリン
ダ三浦幸衛社長の長男・滋さんと
聖子さんがゴールデン、心よりお
祝い申し上げます。

愛読者のためのコミュニケーションサロン



神戸っ子倶楽部新会員 継続会員ご案内

■神戸っ子倶楽部では、ただ今会員を募集しています。会員の方には「月刊神戸っ子」を1年分お届けします。また、神戸っ子倶楽部の会報として、「月刊神戸っ子」の誌面上に、「神戸っ子倶楽部ニュース」を毎月掲載、会員の動きなど様々な情報を提供します。さらに年2回、文化性の高いイベント（コンサート、美術展、演劇など）に特別割引または無料でご招待いたします。年会費（入会金を含む）は1万円です。

神戸を愛する人たちのカルチャークラブ「神戸っ子倶楽部」。あなたもご入会になって豊かな神戸っ子ライフをお楽しみになりませんか。

会員の方は有効期限をお確めのうえ、継続会員として年会費をお納めください。

□入会申込・お問合せは——

〒650 神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
TEL・078-331-2246
FAX・078-331-2795

★ Kobecco club 会員情報



「洋和服の二人」1933年

開館記念特別展 小磯良平の世界
□11月3日(火)・12月13日(日)
□神戸市立小磯記念美術館
開館10時~17時(入館は16時30分まで)
入館料 一般¥700・大学生¥600
高校生¥500・小中生¥250
シルバー¥350(当日券)
※前売券・団体割引あり
毎週月曜日休館(11月23日は開館)
TEL(078) 857-5880
気品あふれる隠やかな画風が人々に親しまれている小磯良平。彼の没後、アトリエに遺されていた作品や蔵書等を展示した「小磯記念美術館」が11月3日にオープンしました。会員の5組10名様に、御招待券をプレゼントします。

KODE 秋の芸術祭



一般 3000円
ペア 5000円
会員の方10組20名様に招待券プレゼント。締切は14日着。

佐藤 梨栄
マリンバ・リサイタル
11月18日(水) 19時/神戸文化ホール中ホール

カネボウルーティ映画試写会

「ベートーベン」(お正月公開)

とき 11月30日(月) 19時

ところ 神戸国際会議場

(ポートアイランド)

平和な一家とお利口ワンちゃんが繰り広げる、愉快なアドベンチャー物語。



この物語の主人公、セントバーナードの「ベートーベン君」。

この映画の招待券とカネボウルーティ(シャンパーとリンソのセット)を会員の方5組10名様にプレゼント。締切は11月26日着。

■上記チケットを御希望の方は、ハガキに住所・氏名・会員No.・電話番号・希望枚数を明記の上、〒650 中央区東町113-1 大神ビル9F 月刊神戸っ子・神戸っ子倶楽部まで

星くず川原のパーティ



玉岡かおる

カット・灘本唯人

その夜は予感があったのだけど。七年ぶりに、そう、タイガースの優勝という予感より強く、あの人に会えるのではないかと。

あの人に会ったのは土曜日だった。だからただそれだけのデータで、仁志に買ってもらう入場券を土曜日に指定した。むろん彼は、

「そんな早よ決まらへんで。今年のタイガースは劇的やから、絶対甲子園で二勝をあげて、プレー・オフに持っていくはずや」

虎キチの本領を発揮してかばいだてた。

七年前、あの大ファイバーの中で、「あの人」とかわした約束は、今も忘れない。「来年会おう。またタイガースが優勝して、お祭り騒ぎになったら、この川原で」むろん、再びの夢はかなわず、七年がむなく過ぎた。

あの頃私はその川のほとりにある大学の寮に住んでいた。パニック状態の電車の駅の喧騒からはじき出され、結局その夜は歩いて帰ることになった。夜も遅いというのにいたるところでお祭り騒ぎ。不思議な夜だった。ましてご近所である川原で、誰かが灯油缶で焚き火をしながら六甲おろしをわめきたてているのを発見した時は冗談のような気がした。

立ち止まって思わず目をこらした。若い男がワンカップを手に浮かれていた。ちゃんとスーツを着た、まともな恰好の男だった。彼は土手を

通りかかったあたしの前後を行く人々に、手を挙げて呼び止めた。

「当たっていきませんか。祝勝会です」

そして、近くのコンビニの袋に入った、たくさんの飲み物を掲げてみせたのだ。あたしの前に行く人が、おっ、いいですね、と即座に応じて土手を下りた。あたしの後ろの人も、やりましょう、このまま家に帰るなんてもったいないですからな、と、後に続いた。

「どうです、そこ行くおねえさんも」

あたしのことだった。コートを羽織った中年の眼鏡おじさんが呼んだのだ。すると焚き火男が言った。

「だめだめ、子供は夜更かししちゃ。早く帰って、虎のぬいぐるみ抱いて寝な」

稿の帽子に自分で編んだ稿のカーディガン。黄色いメガホンなんか首に下げていたから、きつと高校生に見えたんだ。

「これでも二十歳です」

本当は二カ月前、誕生日がきたら、の話だった。だがあたしは反動でそう言うのと、土手を下りていた。寮の門限がちらりと気になったが、タイガースの優勝した夜に、はじめに帰れというほうが無理難題というものだ。焚き火の周りにはそうやって十人ばかりも集まっただろうか。サラリーマン風あり、自由業風あり、近所で商店経営という人もいた、そして「あの人」は、その中心になって笑っていた。それは文字通り、その日その時間に川原を歩いていただけのアットランダムな集まりだった。ただ、全員が甲子園でタイガースのドラマチックな勝利を目撃してきたファンであるという以外には、そうやって旧知の仲間のごとく和気あいあいと焚き火の周りに集うだけの共通点は何もなかった。

「あの人」の隣で、カンチューハイをもらってその日の試合の話をした。あたしは真弓の大ファンで、手製のカーディガンの背中にも名前と背番号を編み込んでいるのを自慢したら、やるな、と言ってほめてくれた。「あの人」は掛布が好きで、最下位だった年には頭に彼の背番号の剃りこみを入れたと言っていた。やるじゃん、とあたしも返した。

家族や友人からはさんざんに狂気の沙汰だと言われていることが、同じ意識の人間には褒め言葉以外にはならない。楽しかった。あんなに楽



しいことを体験したのは初めてだった。満月が空に高かった。そして星が一杯、秋の冷気の中で冴えていて、ふだん気にもとめなかったさやかな川幅いっぱい、その星空が映っていた。するとその時だった、

「誰や、こんなところで火ィ焚いとるんは！」

大きな声でした。

「こらアカン、おまわりや」

誰かの声と同時にみんながいっせいに駆け出した。あたしもそうだった。だが、カンチューハイ一杯で、情けないことに足元がふらついている。オジサン達がすでに後ろ姿だけを見せて土手をかけのぼったというのに、あたしは石ころに足をとられて滑って落ちた。

「こらあ」

すぐ背後に警官の足音があった。そしたら「あの人」がかけ下りてきて、

「何しとるんや、早よッ！ あんた未成年やろ」

あたしの腕を掴んで抱えあげてくれた。

ここでつかまっていたらかなりうるさいことになっていたと思う。あの後、ただの門限破りとして一週間トイレ掃除だけですんだのは、「あの人」のおかげだった。

そのお礼も言いたい。何より、あたしがこうして社会人になったこと、お酒だって強くなったこと、そして、あの不思議な川原のパーティ以来、名前も知らない「あの人」に恋していたあたしに、こうして仁志という生身の恋人ができたこと。そんなこんなを、ふたたびのお祝い気分の中で報告してみたかった。

星が出た。月も出た。七年たって、やっとチャンスの出てきた夜。だがその夜、「あの人」が好きだった掛布の去ったタイガースに、幸運の女神は微笑まなかった。「また来年」。名前も知らない「あの人」と手をとりあって駆けた夜の約束は、また実らなかった。



△著者紹介△

昭和31年生。神戸女学院大学卒業、中学校講師を勤めた後、フリーライターに転進。60年に「ノンノ」のノンフィクション大賞受賞。62年「夢喰い魚のブルーグッドバイ」で神戸文学賞受賞。平成1年に同作品を新潮社より上梓、今年5月には文庫化（新潮社）された。また、4月には初の書き下ろし長編で3冊目の「サイレント・ラヴ」を新潮社から上梓し、好評を得ている。